

愛知県のぶどう・いちじく生産の概要

1 愛知県のぶどう栽培について

2025年産の本県産ぶどうの結果樹面積※は368ヘクタール、収穫量は3,080トンで、結果樹面積は全国9位、収穫量は全国9位です（表1、表2）。大府市を始め、県内で広く栽培されています（表3）。

県内で栽培されている品種は、「巨峰」が約5割を占め、中でも、植物成長調整剤ジベレリンを用いた「種なし巨峰」の栽培は本県が発祥です。

また、近年では「シャインマスカット」や「クイーンニーナ」など様々な品種が導入されています（図1）。

※ 結果樹面積

収穫するための果実を結実させた園地の面積。

表1 全国主産県と愛知県のぶどう結果樹面積（2025年産）

順位	県名	結果樹面積 ha	結果樹面積 シェア %
1	山梨県	3,770	23.3
2	長野県	2,610	16.1
3	山形県	1,310	8.1
⋮	⋮	⋮	⋮
9	愛知県	368	2.3
全国計		16,200	100.0

（出典：農林水産省 果樹生産出荷統計）

表2 全国主産県と愛知県のぶどう収穫量（2025年産）

順位	県名	収穫量 t	収穫量 シェア %
1	山梨県	41,500	25.9
2	長野県	31,300	19.5
3	岡山県	13,700	8.6
⋮	⋮	⋮	⋮
9	愛知県	3,080	1.9
全国計		160,300	100.0

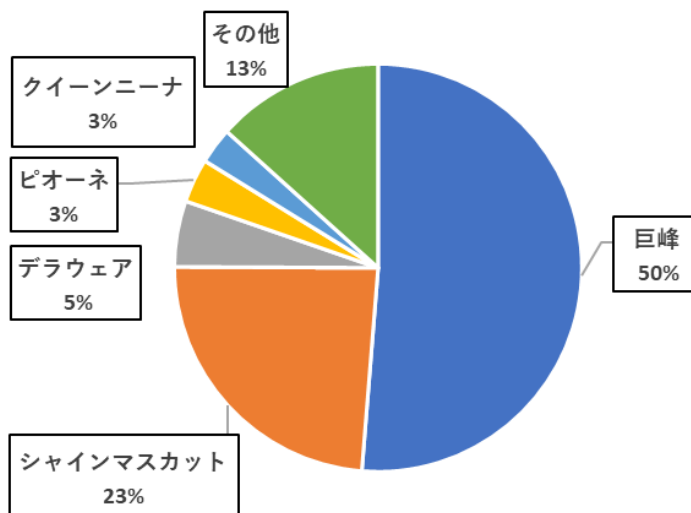
（出典：農林水産省 果樹生産出荷統計）

表3 愛知県市町村別栽培状況（2023年産）

順位	市町村名	栽培面積 ha	シェア %
1	大府市	55.5	21.4
2	東浦町	53.3	20.6
3	岡崎市	26.6	10.3
4	東海市	25.0	9.7
5	豊橋市	16.6	6.4
6	春日井市	10.7	4.1
7	小牧市	9.8	3.8
8	豊田市	9.0	3.5
9	刈谷市	8.3	3.2
10	豊明市	7.5	2.9

（愛知県調べ）

図1 愛知県におけるぶどうの品種構成（2023年産）



（愛知県調べ）

2 愛知県のいちじく栽培について

2023 年産の本県産いちじくの栽培面積は 94 ヘクタール、収穫量は 1,396 トンで、栽培面積は全国 1 位、収穫量は全国 2 位です（表 1、表 2）。

また、2024 年産の産出額は 13 億円で全国 1 位であり（表 3）、主に関東地域や中京地域に出荷されています。

安城市や西尾市を中心とした西三河地域や、常滑市や知多市を中心とした知多地域などで盛んに栽培されているほか、県内で広く栽培されています（表 4）。

表 1 全国主産県と愛知県のいちじく
栽培面積（2023 年産）

順位	県名	栽培面積 ha	栽培面積 シェア %
1	愛知県	94	12.1
2	和歌山県	82	10.6
3	宮城県	66	8.5
4	福岡県	64	8.3
5	兵庫県	59	7.6
全国計		776	100.0

（出典：農林水産省 特産果樹生産動態等調査）

表 2 全国主産県と愛知県のいちじく
収穫量（2023 年産）

順位	県名	収穫量 t	収穫量 シェア %
1	和歌山県	1,692	18.3
2	愛知県	1,396	15.1
3	大阪府	1,110	12.0
4	兵庫県	1,082	11.7
5	福岡県	796	8.6
全国計		9,260	100.0

（出典：農林水産省 特産果樹生産動態等調査）

表 3 全国主産県と愛知県のいちじく産出額
（2024 年産）

順位	県名	産出額 億円	産出額 シェア %
1	愛知県	13	19.1
2	和歌山県	12	17.6
3	福岡県	7	10.3
4	大阪府	6	8.8
5	兵庫県	5	7.4
全国計		68	100.0

（出典：農林水産省 生産農業所得統計）

表 4 愛知県市町村別栽培状況
（2023 年産）

順位	市町村名	栽培面積 ha	シェア %
1	安城市	15.3	16.3
2	稲沢市	10.6	11.3
3	西尾市	9.3	9.9
4	常滑市	8.6	9.1
5	碧南市	7.9	8.4
6	田原市	6.5	6.9
7	豊田市	5.7	6.1
8	知多市	5.0	5.3
9	豊橋市	4.2	4.5
10	東海市	4.0	4.3

（愛知県調べ）